

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2025

3

令和7年3月1日
No.736

もうすぐ1年生だね！

埴小学校一日体験入学

（詳細は17ページ）

特集
1
埴町エール（応援）商品券

埴町エール（応援）商品券は、
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施されています

■物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金とは

エネルギー・食料品価格などの物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の皆さんに対し、地方公共団体が地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施できるよう、国の内閣府が創設した交付金です。この交付金の該当項目に、「消費下支えなどを通じた生活者支援」があり、例としてプレミアム商品券の発行が該当するため、「埴町エール（応援）商品券」は、この交付金を活用して実施されています。

令和6年度
埴町エール商品券交付事業

■事業費	1億6102万円
■財源	
・交付金	4527万円
・普通交付税	1億1575万円



埴町エール商品券 500円券

令和6年度事業

令和7年8月31日（日）まで

各世帯に配布される埴町エール商品券

埴町エール（応援）商品券 これまでの実績

年度	一人当たりの配布額	配布総額	使用総額
令和2年度	2万5千円	2億1205万円	2億1108万円
令和3年度	1万5千円	1億2605万円	1億2499万円
令和4年度	2万5千円	2億630万円	2億519万円
令和5年度	1万5千円	1億2033万円	1億1924万円

合計で 一人当たり8万円を配布し、6億6050万円分 の商品券が使われ、町の中で還流されました。



町や商店街の活性化に

エール商品券が発行されるということで、町の経済の活性化につながるのではと思います。

いつも行っているお店もいいですが、ぜひ、行ったことがないお店や商品券を使ったことがないお店に使っていただき、みんなで町や商店街を盛り上げて支えていただきたいと思います。

商工会青年部長
星 毅さん
（大町）



これからも続けてほしい

昨今の物価高でエール商品券はとてもありがたいです。まだまだ寒い日が続きますので、灯油を購入したいです。今日より明日はよくなることを信じ、身も心も温かい日が来るのを待ちたいと思います。

エール商品券、これからも続けてほしいと切に願います。

七宮 喜江さん
（台宿）

令和6年度 一人2万円

町では、エネルギー価格高騰、物価高騰などにより、家計負担や地域経済に大きな影響があることから、町民の皆さんの家計と町内事業者の皆さんを応援し、地域における消費を喚起し、町の経済の活性化を図るため、「埴町エール（応援）商品券」を、令和6年度は町民一人当たり2万円分配布します。同商品券は、今回で5回目の配布となります。

対象者は、2月1日現在、町の住民基本台帳に登録されている方です。また、7月31日までに出生して住民基本台帳に登録されたお子さんにも商品券を配布します。

詳しくは下記Q&Aをご覧ください。

問い合わせ先 まち振興課商工観光係 ☎（43）2112



エール商品券 当店で使えます!!

令和7年3月1日 ▶ 令和7年8月31日

取り扱い店舗はこちらのポスターが目印です

埴町エール（応援）商品券 Q & A

- Q いくらもらえるの
- A 一人当たり2万円です（500円券40枚綴りの商品券を配布します）。
- Q いつから使えるの
- A 3月1日（土）から8月31日（日）まで使えます。
- Q 誰がもらえるの
- A 2月1日現在、町の住民基本台帳に登録されている方です。
- また、7月31日までに出生し、住民基本台帳に登録されたお子さんにも2万円の商品券を配布します。
- Q どこで使えるの
- A 商品券を配布する際に使用できるお店の一覧を同封します。右記のQRコードからも確認することができます。

- Q いつもらえるの
- A 3月1日（土）から順次、配送予定です。全世帯に届くには10日間ほどかかります。確認できない場合はお問い合わせください。
- また、2月2日以降に該当するお子さんには、随時配送します。
- Q どうやって配るの
- A 郵便局のゆうパック（封書）で世帯ごとに配送します。受け取りにはサインが必要ですのでお気をつけください。



商品券取扱店一覧

埴町役場庁舎 建設第Ⅱ期工事



第Ⅱ期工事で完成した役場庁舎

令和4年10月から着工しました、埴町役場庁舎建設第Ⅰ期工事で、役場庁舎が令和6年3月末に完成。同年5月7日から運用を開始しました。その後、令和6年6月から旧庁舎の解体工事に着手し、同年9月末に第Ⅰ期工事が完工しました。

そして、第Ⅱ期工事として附属棟建設と外構整備工事が令和6年12月から着工され、全工事の完工は令和7年度末を予定しています。

■問い合わせ先 まち整備課まち管理係 ☎43-2117



附属棟(上記青囲み部分)建設と外構整備(駐車場など役場施設内舗装・側溝敷設など)工事が行われる第Ⅱ期工事(写真はイメージ図となります)
附属棟1階は会議室、2階は倉庫などが設置される予定です。



埴町役場庁舎建設第Ⅱ期工事

- 工期
令和6年12月17日～令和8年1月13日
- 事業費
約3億4500万円
- 工事概要
 - ・附属棟建築 1棟
 - ・外構整備工事 1式
- 附属棟建物概要
 - ・鉄骨造 地上2階
 - ・建築面積 197.62㎡
 - ・延床面積 339.52㎡

町道北野松岡線改良工事

国の社会資本整備総合交付金事業を活用し、町道北野松岡線（上渋井工区）のバイパス道路を整備する工事が進められています。総事業費は約9億円で、供用開始は令和9年3月を予定しています。

■問い合わせ先
まち整備課まち整備係

☎（43）2117

1工区の改良工事が終了している町道北野松岡線
（「終点」町道塙棚倉線から国道118号方面・上渋井字寄居下地内）

■事業スケジュール

令和5年度	1工区 改良工事 （JR水郡線線路脇～終点）
令和6年度	2工区 改良工事 （起点～JR水郡線線路脇）
令和7年度	3工区 交差点改良工事 （上渋井字寄居下地内）
令和8年度	1・2工区 舗装工事 JR工区 水郡線平面交差踏切工事

社会資本整備総合交付金事業

町道北野松岡線（上渋井工区）

■施工区間

- 〔起点〕 国道118号（塙字松岡地内）
- 〔終点〕 町道塙棚倉線（上渋井字寄居下地内）

■延長 約500m

■幅員 車道6m、歩道3m、路肩1.25m 全幅員10.25m

■事業着手年度 平成30年度

■供用開始年度 令和8年度（令和9年3月予定）

■総事業費 約9億円

町道北野松岡線は、国道118号（塙字松岡地内）と、県道赤坂東野塙線（東西しらかわ農業協同組合赤坂スタンド前・常世北野字赤坂地内）を結び、総延長2566mの1級町道で、塙東部地区と塙中心部を結ぶ幹線道路であるとともに、塙林間工業団地などの物流を支える重要な道路であり、緊急輸送道路にも位置づけられています。

現在、改良工事が進められている「上渋井工区」では、国の社会資本整備総合交付金事業を活用し、国道118号から町道塙棚倉線（上渋井字寄居下地内）までの間に、2車線道路で片側歩道を備えたバイパス道路を整備しています。事業区間である上渋井地内は、現道があるものの道路幅員が狭く、JR東日本（東日本旅客鉄道株式会社）水郡線の第六渋井踏切（第四種踏切）の車両規制により、軽車両以外は通行することができないため、町道塙棚倉線を経由し、国道118号に遠回りしている状況です。

この「上渋井工区」のバイパス道路を整備することで、安全・安心で円滑な道路交通環境が確保され、快適性、利便性および安全性の向上など、さまざまな効果が期待されています。

町道塙棚倉線

3工区 交差点改良工事予定地
（上渋井字寄居下地内）

JR工区 水郡線平面交差踏切工事予定地

開通を心待ちにしています



白坂利雄さん(上渋井)

約20年前から念願だったバイパス道路が整備されることになり、喜びに堪えません。上渋井から大字塙地内を走る町道塙棚倉線は、大型車両が頻繁に走行し、その狭さゆえゆずりあってすれ違うしかなく、特に子どもたちの通行にはとても危険な状況です。幅の広いバイパス道路が整備されれば、安全・安心に通行ができます。今から開通を心待ちにしています。

町では
これからも
次世代につなぐ
町づくりを
すすめていきます





令和7年春季全国火災予防運動実施中！

3月1日から3月7日まで、「守りたい 未来があるから 火の用心」を全国統一標語に、令和7年春季全国火災予防運動を実施しています。

住宅用火災警報器で火元を早期発見！！

3月に入り、暖かい日も多くなっていますが、春は火災件数が多い季節です。

住宅用火災警報器は火災により発生する煙や熱をいち早く感知して警報を鳴らします。火災による死因の約半数が「逃げ遅れ」です。住宅用火災警報器を設置することで、少しでも早く火災に気づき、初期消火や安全な避難が可能になります。

住宅用火災警報器は、10年以上経過している場合は電池切れや機器の劣化により正常に作動しない恐れがあります。点検ボタンを押すことで異常が分かりますので実施してください。異常があった場合は電池の交換または機器の取り換えをお願いします。

■問い合わせ先
棚倉消防署 塙分署
☎（43）1219

もしも火災が発生してしまったら！！

- 「火事だ」と大声を出して隣近所に知らせてください。
 - 119番通報を行います。まず「火事です」と火災の発生を知らせた後、出火場所、火災の内容、逃げ遅れがいるかいないか、自分の名前、電話番号を正確に伝えてください。
 - 水や消火器を使用して可能でしたら消火してください。
- 消火できる火の限度はおおむね天井の高さまでです。
- 天井まで燃え広がってしまったら消火を諦め、素早く避難してください。
 - 避難する方法は、姿勢を低くしてタオルやハンカチなどで口や鼻を覆い、できるだけ早く屋外へ避難してください。

数多くのつるし雛が展示されました



すてきな作品が
展示されました
～はなわのつるし雛祭り～

2月15日(土)から3月2日(日)まで、塙町コミュニティプラザで「はなわのつるし雛祭り」が開催されました。つるし雛のほか、ひな人形やうさぎの人形、藤の花など、「キルトメイトはなわ」の皆さんが一つ一つ丁寧に作った作品が数多く展示されました。会場には多くの皆さんが訪れ、すてきな作品を鑑賞して楽しみました。



すてきな作品を鑑賞して感嘆の声をあげる皆さん

災害時における生活物資等の供給及び協力に関する協定締結式



左から佐川矢祭町長、宮田町長、菊池代表理事組合長、宗田鮫川村長、宮川棚倉町長

2月7日(金)、棚倉町役場で、東西しらかわ農業協同組合と東白川郡4町村による「災害時における生活物資等の供給及び協力に関する協定」締結式が行われました。

式には、東西しらかわ農業協同組合代表理事組合長の菊池教夫氏と代表理事専務の後藤正一郎氏、東白川郡4町村から、宮田秀利町長、佐川正一郎矢祭町長、宗田雅之鮫川村長、宮川政夫棚倉町長が出席。東白川地方町村会長である宮田町長と代表理事組合長 菊池氏のあいさつの後、協定書に署名を行い協定締結となりました。

本協定の締結により、災害時において、東白川郡4町村がそれぞれ避難所などを設置し、生活物資な

どの供給が必要になった場合には、東西しらかわ農業協同組合から食料品や燃料、資機材などの生活物資などを供給していただきます。

また、物資輸送拠点としても施設を利用させていただき、物資輸送拠点の運営などにも協力していただきます。



協定書に署名をする各首長

第47回全国高等学校柔道選手権大会 東北地区大会出場選手に激励金交付



熱戦を繰り広げた堀さん(左)と生方さん(右)

1月25日(土)～26日(日)、秋田市「秋田県立武道館」で行われた、「第47回全国高等学校柔道選手権大会東北地区大会」に出場した、学校法人石川高等学校1年・生方直輝さん(水元)と同じく2年・堀龍翔さん(片貝)に激励金が交付されました。

お二人のご活躍を期待しています。



左から堀さん、秦公男教育長、生方さん

災害時に物資の提供と協力を

2024
「はなわの花・紅葉フォトコンテスト」
年間グランプリ」表彰式

作品名：ダリアの部 「色鮮やかに咲き誇る」



1月21日(火)に行われた審査会の様子



塙町コミュニティプラザで
入賞作品を展示しています

塙町コミュニティプラザで「はなわの花・紅葉フォトコンテスト2024」の桜・つつじ・ハス園・ダリア・紅葉の5部門の最優秀賞作品と入賞作品を展示しています。ぜひご覧ください。

年間を通して募集していた、「はなわの花・紅葉フォトコンテスト2024」の審査会が、1月21日(火)、塙農村労働福祉会館で行われ、審査の結果、関 光雄さん(いわき市)が年間グランプリを受賞しました。

関さんは、「写真で賞をとったことがないのでとてもうれしい。これからも塙の魅力が伝わるような写真を撮っていきたい」と述べました。副審査員長の芳賀さんは、「関さんは何十回とダリア園に通っており、晴れの日やつぼみの時などさまざまなダリアを撮ってきた。この日は霧がかかっているところを撮ったものであるが、これは日々の研さんがなくては撮れない写真である」と、講評を述べました。

左から芳賀副審査員長、受賞者の関さん、宮田町長



大賞 「乗ってみっぺ! 水郡線」

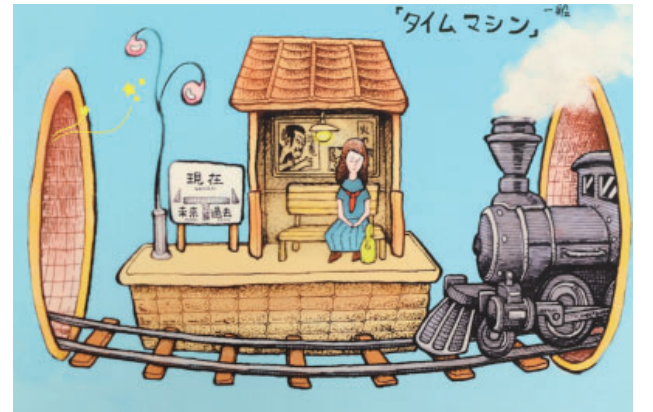
塙中学校3年 小松優斗さん



優秀賞(ジュニアの部) 「今日も走る」
塙中学校2年 鈴木惺七さん

大賞に塙中学校3年 小松優斗さん

第30回はなわハガキ漫画グランプリの審査会が2月13日(木)、塙町防災センターで行われました。一般の部で280点、ジュニアの部で482点、合計762点の応募があり、審査の結果、大賞には塙中学校3年・小松優斗さん(堀越)の作品「乗ってみっぺ! 水郡線」が選ばれました。また、優秀賞(一般の部)には福岡県在住の岩本しんじさん、同じく優秀賞(ジュニアの部)には、塙中学校2年・鈴木惺七さん(真名畑)、審査員特別賞には沖縄県在住のジョセフ桜子さんが選ばれたほか、各賞15点が選ばれました。



優秀賞(一般の部) 「タイムマシン」

福岡県 岩本しんじさん



審査員特別賞 「無題」

沖縄県 ジョセフ桜子さん

素晴らしい作品ばかりでした

漫画グランプリということで、ただ絵が上手なだけではなく、「この絵の中にどんな物語があるのか、どんな気持ちがこもっているのか、何を伝えたいのか」を基本に審査を行いました。すべて素晴らしい作品ばかりでした。



副審査員長(漫画家) 一ノ瀬善正さん



第30回はなわハガキ漫画グランプリ 審査結果

テーマ「鉄道(てつどう)」

2月13日(木)に行われた審査会の様子



塙小学校6年
石井 裕子さん (上石井)
Q. 活動の中で初めて知ったことは何ですか。
A. 節分で豆まきをするときに着る着物(袴・かみしも)があることを初めて知りました。

塙小学校6年
佐藤 莉理さん (大町)
Q. 一番楽しかった活動は何ですか。
A. みんなで植えたサツマイモを収穫することが楽しかったです。

塙小学校6年
戸井田 祥季さん (台宿)
Q. 活動の中で印象に残っていることは何ですか。
A. ポン菓子を作る機械で、できるときの音が予想以上に大きくて、とてもびっくりしました。

■問い合わせ先
生涯学習課 ☎43-2644
FAX 43-4433
メールアドレスQRコード
塙町公民館 ☎43-0320



2月14日(金)、塙町公民館台宿分館で、塙子ども教室を開催しました。同教室は、月2回の放課後に塙小学校の児童を対象に開催しています。今年度は、台宿薬王寺薬師堂でのお寺体験やゲートボール、サツマイモの苗植えと収穫などの活動を19回実施しました。

この日は、宿題に取り組み、長縄跳びやボールなどで遊んだ後、おわりの式を行いました。式では、修了証書を6年生の3人が代表で受け取りました。終了後、参加した児童全員でおやつを食べ、帰りの会を行いました。今年度の活動を締めくくりました。



マナビイはなわ

生涯学習だより3月号

塙子ども教室 おわりの式を開催

健康推進だより 115

■問い合わせ先

健康福祉課健康推進係 ☎43-2115

ひとりで悩んでいませんか？

3月は、季節の変わり目、就職や転職、進学や引っ越しなどで生活環境が大きく変化する時期です。

心がざわついたり、ストレスを感じたりしたとき、自分の対応法が多いほど、場面に応じてストレスを上手に和らげることが出来ます。

ほんの一例ですが、ぜひ試してみてください。それでもつらい気持ちが消えない方は相談窓口を利用してみてください。

誰かに話すことで、心が軽くなるかもしれません。

相談窓口

■塙町

こころの相談

健康福祉課健康推進係

老後の不安、介護の悩みなど

健康福祉課高齢者支援係 ☎43-2227

塙町地域包括支援センター ☎43-2224

(月～金：午前8時30分～午後5時)

■県南保健福祉事務所障害者支援チーム

☎0248-22-5649

(月～金：午前8時30分～午後5時15分)

こころの健康・ひきこもり・アルコール・薬物依存やギャンブルなどの依存の問題などの相談

■よりそいホットライン 24時間対応 など

一般社団法人 社会的包摂サポートセンター

☎0120-279-226

■県精神保健福祉センター

相談機関のご案内



心が元気になるヒント

- ・深呼吸をする
- ・とにかく笑う（つくり笑いでもOK）
- ・ストレッチをする
- ・今の気持ちを書いてみる
- ・好きなことをする（食べる・歌う・音楽を聴く）
- ・朝日を浴びる、散歩をする
- ・愚痴をこぼす
- ・プチプチをつぶす
- ・寝る など



★はなわスポーツクラブ通信★

室内グラウンド・ゴルフ大会を開催しました

2月19日(水)、「第15回塙町B & G海洋センター・はなわスポーツクラブ室内グラウンド・ゴルフ大会」を町営体育館アリーナで開催しました。

この競技はゴルフのようにボールを打ち、ポストにホールインするまでの打数を数えます。ルールは簡単で、どこでも、誰でも気軽に楽しむことができます。ホールインワンの場合、合計打数から3打をマイナスする特典があります。

大会には45人の愛好者の皆さんが参加しました。結果は下記のとおりです。



大会結果

優勝 阿部重秋さん(川上) 30打
準優勝 溝井 知さん(栄町) 32打
第3位 松浦トシさん(大町) 33打



優勝した阿部重秋さん

健康のため毎週欠かさずグラウンド・ゴルフ教室に参加しています。皆さんのおかげで優勝することができ、こんなにうれしいことはありません。

■問い合わせ先

★NPO法人はなわスポーツクラブ★ 塙町大字塙字桜木町80番地(町営体育館内)

☎57-6589 FAX 57-6587 メール: hanawa.fsc@gmail.com

メールアドレス
QRコード



クラブ会員年会費を変更します お早目の更新がお得です

令和7年度からの会員年会費を下記のとおり変更します。

年会費	変更前		変更後	
	就学前	無料	就学前	無料
会員	中学生以下	1,000円	小・中・高校生	1,500円
	高校生以上	1,500円		
	60歳以上	1,000円	一般	2,000円

3・4月中に会費と保険の更新手続きを行えば100円引きでお得です。

新規で入会の方も対象ですので、お早めの手続きをお願いします。

新刊案内



「ふろしき BOOK」

やまだ えつこ
山田 悦子／著
グラフィック社

●内容

国内外で見直されてきた「ふろしき」。日常使いから、ファッション、ギフト、防災までマルチに活躍する1枚の布。七変化する驚きと楽しさを。

図書館からのお知らせ

3月の
テーマ

ともだちの本



「あしなが」

あきやま ただし/作・絵
講談社

●ものがたり

のら犬のケンたちは、すうりとした美しい犬を「あしなが」と呼び、「大きい家に住んでいて、子犬や子猫を食べてしまう」と無責任に噂していました。ところがある日、あしながの本当の姿を知ることになり…。

【3月の図書館の開館・休館情報】

■開館時間 火曜日～土曜日・・・午前10時～午後7時
日曜日・祝日・・・午前10時～午後5時
3日(月)、10日(月)、17日(月)、21日(金)
■休館日 24日(月)、31日(月)

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今回は、その中から一冊の本を紹介いたします。
なお、読みたい本が貸し出し中の場合は予約もできます。

情くらしの報の

◆塙町役場の電話番号（代表）
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆町のホームページアドレス
<https://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】
総務課 43-2111
町民課 43-2113
健康福祉課 43-2115
(高齢者支援係) 43-2227
地域包括支援センター 43-2224
農林推進課 43-2118
まち振興課 43-2112
まち整備課 43-2117
生活環境課 43-2148
会計室 43-2149
議会事務局 43-2150
農業委員会 43-2119
学校教育課 43-4050
生涯学習課 43-2644
公民館 43-0320
あぶくま高原美術館 42-2510
図書館 43-0808
学校給食センター 43-0188
はなわこども園 57-8700
笹原幼稚園 43-0601
東白衛生組合 43-0378

入札情報



申告・納付はお済みですか？

〈申告・納付期限〉
令和6年分所得税などの申告・納付期限は、次のとおりです。

■所得税および復興特別所得税・贈与税
3月17日(月)

■消費税および地方消費税(個人事業者)
3月31日(月)

〈振替納税を利用した場合の振替日〉
令和6年分所得税などの振替日は、次のとおりです(振替日の前日までに、残高確認をお願いします)。

■所得税および復興特別所得税
4月23日(水)

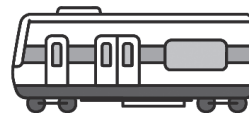
■消費税および地方消費税(個人事業者)
4月30日(水)

■問い合わせ先
確定申告電話相談センター
☎0248-22-7111
(音声案内で「0」番を選択)
国税庁ホームページの
チャットボット(24時間対応)



精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方 JR 運賃割引が開始されます

■運賃割引開始日 4月1日(火)
割引を受けるには次の3点を満たす必要があります。
①手帳が有効期限内であること
②手帳に顔写真が貼ってあること
③手帳に旅客運賃減額(第一種または第二種)の記載があること
※第一種は手帳の等級が1級、第二種は2級・3級



割引制度の利用を希望する方で、お持ちの手帳に顔写真の貼付がない方、旅客運賃減額割引区分の記載を希望する方は、お住まいの市町村窓口で手続きをしてください(手続きは3月上旬から受け付けます)。

■その他
詳しい内容やご利用方法については、JR各社へお問い合わせ、または、JRグループのホームページなどでご確認ください。



JICA (ジャイカ) 海外協力隊 募集説明会を開催します！

二本松青年海外協力隊訓練所が、30周年を迎えました。4月12日(土)に、一般の方々を対象に、30周年記念イベントを開催します。同日、JICA 海外協力隊の募集説明会も行いますので、お気軽にお越しください。

■開催日時 4月12日(土)
午前10時30分～午後4時
(入退場自由) 参加費無料

詳細は、問い合わせ先かウェブサイトでご確認ください。

■問い合わせ先
☎0243-24-3200(代表)
E-mail jicanjv-bk@jica.go.jp



就労に向けたサポートを行っています

《県中・県南地域若者サポートステーションしらかわ常設サテライト》

働くことに悩みを抱えている15～49歳の方やそのご家族を応援する就労支援機関です。厚生労働省の認定を受け、NPO法人ビーンズふくしまが運営し、キャリアコンサルタントによる専門的な相談や就労に向けたサポートを行っています。利用は無料です。事前予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。

■開所日 火・水・金・土曜日
■開所時間 午前11時～午後4時30分

■場所 白河市大手町9-7
ES9ビル1階(白河中町郵便局隣り)
※無料駐車場2台有り

■問い合わせ先
県中・県南サポステ
☎0248-21-6390
電話受付
午前10時～午後6時
(火～土曜日)

ラジオの公開生放送を 塙工で聞きませんか

台宿の白河実業高等学校塙校舎(旧塙工業高等学校)でラジオふくしまによる「風とロックCARAVAN福島」の公開生放送が行われます。

塙町出身の松田晋二さん、狐火(きつねび)さんによるライブ、出店だけでなく、校舎に入って教室見学や思い出の品などを見ることが出来ます。入場無料でどなたでも見に来ることが出来ます。

■日時 3月15日(土)
■問い合わせ先
公式X
はなわもてなし隊
@caravan870



自衛官等採用試験のお知らせ

幹部候補生(一般・歯科・薬剤科)

■申し込み受付期限
4月4日(金)

■資格
〈一般・大卒程度試験〉

22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含む)、修士課程修了者など(見込含む)は28歳未満の者)

〈一般・院卒者試験〉

20歳以上28歳未満の者、修士課程修了者など(見込含む)

〈歯科・薬剤科〉
専門の大卒(見込含む)20歳以上30歳未満の者(薬剤科は20歳以上28歳未満の者)

幹部候補曹(新しい採用枠です)

幹部候補曹とは、数年間の曹としての勤務を経て将来幹部として活躍する者を採用する制度です。

これまでの一般幹部候補生とは異なり、各職種等部隊での曹としての勤務を通じ、知識・技能を磨き一定の経験をもって幹部候補生学校に入校し幹部に任官します。

■申し込み受付期限
4月4日(金)

■資格 令和8年4月1日現在、20歳以上33歳未満の者

■その他 一般幹部候補生と幹部候補曹の同一回の試験における併願は、同一区分(陸・海・空)に限り可能です。

医科・歯科幹部

■申し込み受付期限
5月22日(木)

■資格
医師・歯科医師の免許取得者

キャリア採用幹部

■申し込み受付期限
5月16日(金)

お悔やみ申し上げます

1月16日から2月15日までの届け出亡くなられた方
年齢 住所
荒川 豊子さん 81歳 常世中野
勝田モト子さん 82歳 柳町
芳賀 操さん 95歳 伊香
生田目嘉穂さん 91歳 板庭
鈴木 サトさん 91歳 東河内
生方 リツさん 92歳 水元
大森 憲さん 70歳 竹之内
羽田サイ子さん 94歳 伊香
※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口にお申し出てください。

■資格
大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科などを卒業後、2年以上の業務経験のある者

予備自衛官補

■申し込み受付期限
4月8日(火)

■資格
〈一般〉

18歳以上52歳未満の者

〈技能〉

18歳以上で国家免許資格などを有する者(資格により年齢上限は53歳未満～55歳未満)

※詳しくは自衛官募集ホームページをご覧ください。



自衛官募集ホームページはこちら

■申し込みおよび問い合わせ先
自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所
☎0248-24-0372



陸もも



5年生と楽しく交流しました

来月から小学生に 1日体験入学

2月5日(水)、塙小学校で、来月入学予定の園児の保護者の皆さんに向けての説明会と入学予定の園児たちの小学校1日体験入学が行われました。体験入学では、5年生の児童たちが園児たちの手を引いて学校内を案内した後、教室で5年生が用意した絵本やぬりえ、めいろ、折り紙などで遊び、楽しく交流しました。園児たちは、来月から通う学校を見学し、きらきらと目を輝かせていました。



バスケットボールが寄贈されました

2月17日(月)、塙中学校で、バスケットボールの寄贈式が行われました。郡山市に本拠地を置くプロバスケットボールチーム「福島ファイヤーボンズ」のSDGs(エスディージーズ・持続可能な開発目標)パートナーである岡本工業株式会社から、福島ファイヤーボンズと共に地域を盛り上げ、活性化するという思いのもと、バスケットボール15球が、Raphex女子バスケットボールスポーツ少年団に寄贈されました。寄贈されたボールはクラブ活動で使用されます。

Raphex女子バスケットボールスポーツ少年団の皆さん



みんなも遊びに来てね



木のおもちゃ楽しいね!

2月13日(木)、子育て支援施設「ぽっぽ」で、子育てサロンが開催されました。町では、はなわこども園に併設する同施設で、子育てサロンを定期的に開催しています。子育てサロンでは、子どもたちが元気に楽しく遊べるほか、保護者の皆さんとの交流や、育児相談ができます。ぜひご参加ください。なお、事前に健康福祉課への申し込みが必要となります。

自分の鬼を退治しました

2月3日(月)、はなわこども園で豆まきが行われました。保育部、幼稚部の園児たち共に鬼のお面を手作りし、保育部では、泣き虫鬼、怒りんぼ鬼など自分の心の中の鬼が書かれている絵に向かってボールを投げ、鬼を退治した後、鬼に扮した先生が登場しました。泣き叫ぶ子、ボールをぶつける子、逃げ回る子などさまざまでしたが、みんなで協力して鬼を退治しました。



鬼を退治するぞ~!



鬼は幼稚部にも登場しましたが、園児たちは果敢に立ち向かいました。



みんなで歌を歌いました

思い出に残る お別れ会に

2月27日(木)、笹原幼稚園で、卒園する3人の園児たちのお別れ会が行われました。みんなで「思い出のアルバム」を歌った後、1年の思い出をスライドショーで振り返り、一つ一つの写真の思い出を語り合いました。その後のおたのしみでは、かくれんぼを行い、少し寂しい様子を見せていた園児たちですが、笑顔でかくれんぼをすることができ、思い出に残るお別れ会となりました。

東白川郡のPRのため話し合いました

2月10日(月)、湯遊ランドはなわで、東白川地方町村会とセンコークリエイティブマネジメント株式会社包括連携協定政策調整会議が行われました。東白川郡の各首長が集まり、令和7年度に向けて実施したいことについて協議しました。センコークリエイティブマネジメント株式会社とは令和5年度に包括連携協定を締結しました。これは、まちづくりの推進や、郡内の経済発展を目的に協力していく協定です。町と同社は、湯遊ランドはなわのイベント企画などで交流を進めています。



東白川郡4町村の意見を交換し、令和7年度に向け協議しました

委嘱された益子さん(左)



民生委員・児童委員 益子正広さんに児童委員

2月12日(水)、役場庁舎応接室で、民生委員・児童委員委嘱状伝達式が行われ、益子正広さん(矢塚)に、厚生労働大臣委嘱状と県知事担当地区委嘱状が宮田秀利町長から伝達されました。担当地区は矢塚区・石堀子で、任期は、令和6年12月25日~令和7年11月30日です。

埧放課後児童クラブの活動 〈節分の豆まきごっこをしました！〉

今年は2月2日（日）が節分でした。休日に各家庭で節分を行った子どもたちは、3日（月）、前日の余韻に浸りながら豆まきごっこを行いました。

また、自分の追い出したい鬼をワークシートに書き出して部屋に掲示したり、みんなで節分クイズを楽しんだりしました。



鬼に向かって豆を投げます



心の中の鬼を退治しました



苦戦しながらも
楽しく陶芸体験をしました

親子陶芸教室

1月26日（日）、埧町公民館 台宿分館で、埧町子ども第三の居場所「はなまるはうす」を利用する親子が一緒にモノ作りを体験できる陶芸教室を開催しました。

この催しは、日本財団とB&G財団が実施する「体験活動支援金事業」を活用したもので、講師に有坂麻美さん（台宿）を迎え、41人が参加しました。

子どもたちは慣れない陶芸用粘土に苦戦しながら、食器などを作りました。参加した親御さんたちは、子どもたちの想像力をサポートし、親子で一緒に物の大切さなどを学ぶことができた教室となりました。

作った作品は、乾燥や焼き上がりを経て完成となります。子どもたちは「自分の作品が手元に届くのがとても楽しい」と話していました。



親子で一緒に作りました



随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

かなざわ としこ
金澤 寿子さん（中塚）

職 業	主婦
業 味	読書（ジャンルなし） クイズ（ナンプレ・クロスワード）
好きな言葉	「だいじょうぶ」
好きな食べ物	果物、せんべい
好きなもの	大木、巨木

「健康に勝る宝物なし」

「健康に勝る宝物なし」。小さい時から当たり前のように聞き慣れていた言葉、軽く他人に言っていた言葉が、わが身に返ってきました。

80歳を迎え体調不良で病院に行ったところ、即入院治療！驚きました！どうして？私が？機会あるたびに、町の健康講座には都合のつく限り参加して、皆さんとは健康の極意を喋っていたのに…。自分の健康には少なからず自信をもっていたのに…。私のこれからの夢や希望はここで途切れてしまったのだと落ち込んでいました。

介護を必要とする夫は、私が回復退院できるまで一緒に入院することになり、わが家の危機が始まりました。子どもたちの結束で留守家庭は守られたものの、退院の私は運転免許を返納し、不自由この上ない生活を強いられることになりました。

しかし、高齢者に優しい町だと逆境の中でひらめきました。図書館からは出前貸し出しがあるし、申し込めばタクシール券も、チョットボランティアも利用しやすい、見守り、傾聴…。そうだから大丈夫！何とかやっていける

うだと思いました。今度は私がボランティアさんにお世話になる順番がきたのだ。私がやるから、と率先してやらなきゃ納得できない、いわゆる出しやばりばあちゃん。加えていうと「仕切り婆婆」もいつの間にか影を潜め卒業していました。若い世代にバトンタッチです。しかし、高齢者なりに培ってきた生活の知恵や生きざまのプライドは捨てがたくもあります。

これからは皆さんの笑顔を糧にして、大好きな絵本の読み聞かせや昔話の語り部を通して誰かが元気になれたらいいなと思っています。私の元氣と笑顔を誰よりも必要としているのは夫の介護なのですが、笑って「大丈夫！」「言い、わがまま、難問も「大丈夫！」とスルーしちゃって楽しくやろうと思っています。

思いがけない病気になるって、おのれをしみじみと振り返ることができました。周りの皆さんの温かい心と、さりげない親切は私の宝物です。感謝の気持ちでいっぱいです。

次回は田子富子さん（八幡）です。

こんにちは赤ちゃん

1月16日から2月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住 所
藤元 菜々	孝典	果歩	1/13	東河内
池田 来翔	憲行	幸奈	1/16	板 庭



心温まる善意に感謝（1月）



宮田秀利町長に目録を手渡し和田氏（右）

和田妙峰 様（上町）が、1月21日（火）、町役場を来庁され、故和田俊道 様のご遺志・子育て支援のため、100万円を寄付されました。

2月17日(月)に行われた3歳児健診で、むし歯が1本もなかった9人を紹介します。みんな元気にはい！ポーズ。毎日の歯みがき、がんばりました。



佐藤 真梨乃さん
(八幡)



芳賀 正宗さん
(本町)



根本 佳歩さん
(西河内)



佐藤 瀬風さん
(代官町)



吉川 逢斗さん
(上石井)



鈴木 遼人さん
(桜木町)



河野 妃莉さん
(材木町)



小林 旭さん
(桜木町)



日下部 瑛菜さん
(末広町)

■休日の当番医

3月9日(日)	和田 医院 ☎ 33-2012	3月30日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468
3月16日(日)	大木 医院 ☎ 33-2424	4月6日(日)	塙 厚生病院 ☎ 43-1145
3月20日(木祝)	深谷クリニック ☎ 33-3223	4月13日(日)	木村 医院 ☎ 46-3528
3月23日(日)	車田 病院 ☎ 43-1019	4月20日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018

■町の人口 7,805人(2月1日現在)

男性3,878人(-5名) 世帯数3,278(-2)
女性3,927人(-11名) ※()内は前月比
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

■今月の納税など

上下水道料金 3月分
納期限 3月31日(月)

■口座振替日は3月25日(火)です。

編集後記

■今月号の表紙は、塙小学校で行われた一日体験入学の様子です。5年生児童と園児が、めいろうやゆりえと一緒に遊んでいる姿がとてもほほ笑ましかったです。園児たちの手を引いて、教室の案内や、説明をする児童たちは、まさにお兄さん・お姉さんでした。来月入学する園児たちもお兄さん・お姉さんとして接することになったのではないかなと思います。■「次世代につながるまちづくり」ということで、現在取り組んでいる事業を紹介しました。町では次世代につながるまちづくりを、これからも行っていく予定です。そして、その取り組みを広報誌を通して皆さんに伝えていきたいと思っています。■今回、子育てサロンに初めて取材に行きました。小さな赤ちゃんや幼児たちが元気に遊んでいて、仕事なのに癒されました。また伺いたいと思います。撮影に協力していただいた皆さんありがとうございます。(夏)

塙町のSNS



塙町フェイスブック



塙町 X
(旧ツイッター)



塙町インスタグラム



塙町ホームページ



塙町LINE